

# 投資と要求に合ったITプロジェクトの見極め方～社会的にインパクトのあるプロジェクトを測定、可視化、説明、実践する具体的方法～【オンラインライブ】 (4122036)

これからのIT部門は、競争力のある差別化システムを作るため、「QCD、SLAの達成」から、企業が継続して成長していくために立てられた「組織戦略と価値創造達成」に更に視点をあげ、どう実現すべきか戦術が問われています。そして更に、ビジネス戦略に沿ったIT戦略へのIT投資が、企業に更には社会・市場へどのような貢献・変化の影響を与えていくか、測定し明示することが求められています。プロジェクトマネージャー、プロジェクトマネージャーの上級を目指す方、IT企画の方など必見の講座です。

|          |  |
|----------|--|
| 開催日時     | 2022年6月7日(火) 10:00-18:00ライブ配信  |
| カテゴリ     | IS戦略策定・IS戦略評価・IS企画・IS企画評価 IS戦略実行マネジメント・プロジェクトマネジメント <b>専門スキル</b>   |
| 講師       | <p>中谷英雄 氏<br/>           (株式会社ピーエム・アライメント 取締役 ビジネスコンサルティング部長 )<br/>           PMI認定PMP<br/>           2013年 米国PMI最優秀教育プロバイダー認定<br/>           スクラムアライアンス認定スクラムマスター (CSM)<br/>           プロダクトオーナー (CSPO)</p> <p>&lt;略歴&gt;<br/>           日本ユニシス (在籍7年)<br/>           三井住友信託銀行 (在籍13年)<br/>           (株)ピーエム・アライメント起業 (10年)<br/>           ・コンサルティング・サービス (イノベーション、アジャイル、マネジメント) (企業、NPO向け)<br/>           ・教育サービス (イノベーション、アジャイル、マネジメント) (企業、NPO向け)</p> <p>&lt;研究会活動&gt;<br/>           ・PM関連: PMIJ会員(アジャイルPM研究会会員、プログラムマネジメント研究会会員)<br/>           ・イノベーション関連: JUAS (イノベーション研究会会員JIIP3)<br/>           PMIJ会員(ソーシャルPM研究会)<br/>           ・震災復興関連のNPO向けに、イノベーションプロセスの活用支援展開中</p> <p>&lt;PM関連書籍著&gt;<br/>           監修 PMI 日本支部 「PMツールの実践的活用」プロジェクト<br/>           翻訳メンバー PMIプログラムマネジメント標準 第2版</p> |
| 参加費      | JUAS会員/ITC: 33,800円<br>一般: 43,000円 (1名様あたり 消費税込み、テキスト込み) 【受講権利枚数1枚】  |
| 会場       | オンライン配信 (指定会場はありません)   |
| 対象       | プロジェクトマネージャー、プロジェクトマネージャーの上級を目指す方、IT企画の方など <b>中級</b>   |
| 開催形式     | 講義、グループ演習  |
| 定員       | 20名  |
| 取得ポイント   | ※ITC実践力ポイント対象のセミナーです。(2時間1ポイント)  |
| 特記       | <ul style="list-style-type: none"> <li>お申込み後マイページより受講票をダウンロードして内容をご確認ください。</li> <li>演習や質疑応答でマイクを利用することがあります。ご発言いただける環境にてご参加ください。</li> </ul>  |
| ITCA認定番号 | ITCC-CPJU9123  |
| ITCA認定時間 | 7  |

## 主な内容

### ■受講形態

ライブ配信 (Zoomミーティング) 【[セミナーのオンライン受講について](#)】

### ■テキスト

開催7日前を目途にマイページ掲載

### ■開催日までの課題事項

## ◆◆投資と要求に合ったITプロジェクトの見極め方

～社会的にインパクトのあるプロジェクトを測定、可視化、説明、実践する具体的方法～◆◆

### ◆本講座の特徴◆

1. ビジネス戦略とIT戦略のリンケージの重要性を理解し、実現する具体的な手法を習得する。
2. IT投資をベースに、成功とはどのように測定するのか、具体的方法を習得する。
3. IT活動の成果を超えて、市場・社会への変化の影響（インパクト）の測定方法を習得する。
4. プロジェクトの優先順位付け、プロジェクト撤退の客観的な説明方法を学ぶ。
5. プロジェクトの上に存在する上位フレームワークを理解し経営が要求する全体観を身に付ける。

### ◆趣旨

これからのIT部門は、競争力のある差別化システムを作るため、「QCD、SLAの達成」から、企業が継続して成長していくために立てられた「組織戦略と価値創造達成」に更に視点をあげ、どう実現すべきか戦術が問われています。

そして更に、ビジネス戦略に沿ったIT戦略へのIT投資が、企業に更には社会・市場へどのような貢献・変化の影響を与えていくか、測定し明示することが求められています。

「プロジェクトの責任者として、どのような視点で組織戦略との合致を確認したらいいのか」

「プロジェクト計画時、プロジェクトのアウトプット（成果）を顧客の企業価値に結び付けるには、具体的にどうすればいいのか」

「IT組織の活動（プロジェクト、サービス、ソリューション）の成功とはどのように定義、測定されるのか？」

「組織戦略目標との合致を確認し、具体的にどのような方法でプロジェクトの選定／中止の意思決定を行えばいいのか」

「これからプロジェクトを統括する立場（PMO、品質保証組織、IT企画）になるうえで、何を押さえておくべきか」など、ご検討される、プロジェクトマネージャー、プロジェクトマネージャーの上級を目指す方、IT企画の方など必見の講座です。

### ◆参加者の声◆

- ・経営に対する説明方法、フレームワークを学べ、非常に良い題材で実践的な内容だった。（製造業）
- ・実際にプロジェクトを執行するか、撤退するか判断をすべき立場にあり、理論的で理解が深まった。（建設）
- ・事業環境が厳しい中、これまでのマインドのままではダメであるという考え方と、何をすべきか刺激をうけた（製造業）
- ・ワークショップを通じて理解が深まる仕組みになっており、実務に即役に立つ。（製薬）
- ・難しいテーマにもかかわらず、講師の説明が分かりやすかった。（IT系）

### ◆内容・スケジュール◆

#### 1章. 市場を取り巻く環境変化

- (1) デジタル化の課題と現状認識
- (2) デジタル時代に適応した新しいIT投資管理とは

#### 2章. 投資要求に合った価値連鎖の説明

- (1) 投資要求に対する説明に関する現状認識
- (2) 企業におけるインパクト測定の狙い
- (3) インパクト創造サイクル
- (4) インパクト測定計画作成手順
- (5) インパクト測定計画 事例紹介

<演習1>

#### 3章. インパクト測定計画を用いて、価値創出を説明する

- (1) 主要なインパクトを特定する
- (2) 一次インパクトを洗い出す
- (3) 二次インパクトを洗い出す
- (4) ベネフィットマップを完成させる
- (5) 測定データ収集計画を作成する
- (6) 経営者に、価値提案を説明する

#### 4章. 選択と集中、投資価値の最適化方法を体得する

- (1) ポートフォリオの基本的な考え方
- (2) 様々な優先順位付け方法の紹介

<演習2>

プロジェクトの優先順位付けの根拠を論理的に説明する

<演習3>

プロジェクト撤退の理由をステークホルダーに論理的に説明する

5章. ITポートフォリオ事例紹介

6章. ポートフォリオマネジメント（フレームワーク）の組織適応は変革が伴う

※PMP資格取得者の方へPDU取得修了書、これからPMP資格を目指す方には、「受講証明書」を発行いたします。7PDU取得（スキルエリア：戦略&ビジネス）